

広報佐野日大

SANONICHIDAい



vol.
228
2021.3.1



Congratulations on your graduation!

TOPICS

- ・【卒業にあたって】理事長・学園長・校長 お祝いの言葉
- ・【令和2年度受賞者一覧】各賞受賞者・学校後援会表彰者
- ・【卒業生特集】3年間を振り返って
- ・【サニチフラッシュ】
さくらインターアクト・クラブ フィリピンへ支援活動

卒業式にあたって



多様性の未来に 挑戦する姿勢を

理事長 長谷川 弘

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。昨年は社会生活そのものが一変する、まさに激動の一年でした。この3月に卒業する皆さんも、さまざまな思いを抱いて今日の日を迎えたことと思います。

さて、米国や欧州で昨年12月に接種が始まった新型コロナウイルスのワクチンが、ゲノム解析からわずか1年足らずで実用化されました。ウイルスの配列が分かれば比較的短時間の開発が可能で安全性にも優れる「mRNAワクチン」の技術が、今回のスピード開発を可能にしたのです。1990年に始まったヒトゲノム解析からわずか30年あまり、研究者の努力とイノベーションの積み重ねは、生化学をはじめとするテクノロジーの発展に大きく貢献しています。

イノベーションは「多様性」の中から生まれます。そして多様性を受け容れるためには、思考を柔軟に保つことが不可欠であり、それを可能にするのは「歩」の心だと私は考えています。「歩」の字は「立ち止まり、少し考える」という意味を持ちます。一度立ち止まり、日常的に固定化された通念や常識・偏見を鵜呑みにしない知見。

決して高度なものではなく、ごく常識的な普通の見識を持つことが重要なのです。脳科学者、中野信子氏の著書に「正義中毒」という言葉が見えますが、これは30歳前から始まる前頭前野の萎縮により、「正義」の名のもと相手を攻撃しようとする行動を指します。SNSにおける誹謗中傷がその顕著な例です。人間のそのような負の特質を理解し、自分を客観的に見ようと努めることが、本質的に相手を受け容れることにつながるはずで。

日本では意見や価値観の統一が重要視されていた時代もあったように思います。しかし現在は「異質なものを排除するのではなく、受容していかなくてはなりません。『違い』を受け容れ、学び、意見を融合させる。そこから、別種の思考を取り入れていく。日本式の価値観の前提さえ壊してしまうような、価値観の再構築です。それこそが、新しい時代に私たちが目指すべき多様性ではないでしょうか。

そして多様性を持つチームに、挑戦し続ける気概が備われば、もはや恐れるものではありません。

“The only time you must not fail, is the last time you try.”
(最後まで挑み続ける)

これは世界的スポーツブランド、ナイキの創業者フィル・ナイト氏が大切にしている言葉です。失敗を恐れず、リスクを取っても挑み続けることの大切さを力強く語っています。本日巣立つ卒業生の皆さんが、この多様性の社会で自己を確立させ、果敢に挑戦し続ける人生を送ることを祈念しお祝いの言葉といたします。



「自主創造」の精神で 地球規模の課題解決を

学園長 浦田 奨

昨年来、新型コロナウイルスの感染拡大は、経済・雇用・教育など社会のあらゆる側面に甚大な影響を与えました。そしてテクノロジーの進展に伴い、社会構造そのものが加速度的に変化のスピードを上げています。新政権は、その遅れが指摘される社会のデジタル化、すなわちDX(デジタルトランスフォーメーション)を最重要課題の一つとしており、目に見える取引である「モノが中心の経済」から、形を持たない「情報が中心の経済」へと抜本的に変化していくことが予想されます。人間が情報を解析することで価値が生まれた「Society 4.0」から、ビッグデータをAIが解析し、人間にフィードバックされる「Society 5.0」への移行は経済のグローバル化や地方創生の進展を促し、さまざまな地域間格差を解消することが期待されています。

しかし一方で、現代社会の抱える負の側面にも目を向けなくてはなりません。急速なデジタル化・グローバル化に伴うリスクや近代産業の発展に起因する多くの問題が存在し、それらは複雑に絡み合い混沌の様相を見せて

います。デジタル化はサイバー空間からフィジカル空間への影響を拡大し、人間関係の希薄化やそれに伴う社会的問題の発生を招きます。また、人類が長期にわたり依存し続けてきた化石燃料の消費により、気候変動による大規模自然災害も世界各地で頻発しています。これは感染症の脅威と同様に予測不可能であり、人類の抱える課題の多くは地球規模での取り組みが欠かせないものとなっているのです。

この希望と問題が交錯し合う状況に活路を見いだすのは、デジタル活用共生社会の実現だと私は考えています。そこでは年齢、ハンディキャップ、性別、国籍等にかかわらず、ICTの利便性を享受し誰もが豊かな人生を送ることができます。そしてそのような社会では、幸福実現の舞台であるこの地球を守るため、世界的課題に対してすべての人々が主体的に取り組んでいけるのです。2021年、アメリカがパリ協定に復帰するという国際協調の中で、世界は今、「共生」の力で未来を創造すべき時を迎えているのではないのでしょうか。

日本大学の教育理念「自主創造」は、「自ら学び、自ら考え、自ら道をひらく」という、人生を自ら切りひらく姿勢をあらわしています。卒業生の皆さん、この言葉を常に心においてください。そして地球市民の一員として、生涯、挑戦を続けてください。本日、学園を巣立つ皆さんが「自主創造」の精神で、それぞれの未来を逞しく切りひらいて行くことを祈念し、お祝いの言葉といたします。



自主創造、 自ら考え自ら行動する力を

校長 渡邊 明男

今、本校での3年間の学園生活を終え、新たな世界に飛び立とうとしている卒業生の皆さんの、大きく立派に成長した姿を目のあたりにし、誇らしく、そしてまた清々しい感動で胸一杯になっているところです。これから一人ひとりが漕ぎ出していく世界は違っていても、それぞれの道で、佐野日本大学高等学校の卒業生として、皆さんが立派に活躍していくことを確信しています。

さて、昨年来の新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、私たちの生活様式は大きく変わりました。手洗い・マスク着用の徹底、会食の制限や、多くの人が集まる行事の自粛など、今までとは全く異なる生活を余儀なくされています。

本校においても、通常の授業の実施以外に、動画配信やZoomなどによるオンラインの授業、分散登校、時差通学など様々な形態を導入し、「学びを止めない」取り組みを展開してきましたが、卒業生の皆さんは、それぞれの希望進路実現に向けて「忍耐強く」そして「しなやかに」、この厳しい状況に適応して頑張ってきました。その成果については、日本大学付属校の基礎学力到達度テストにおいてもしっかりと示されています。

しかしながら、その一方で様々な行事を予定通りに実施できなかったことは、誠に残念でした。バス遠足、文化祭、体育祭、夏季セミナーなどは中止とし、本日の卒業式も大幅な変更をせざるを得ませんでした。さらには、部活動においても多くの大会が中止となり、日頃の練習なども制限されることになりました。人生の中で最も思

い出深い高校生活の時期に、その多くが失われてしまったことは、卒業生の皆さんやご家族の皆さんにとって、とても辛いことであつたと拝察いたします。それでも、そのような状況の中、協力し合い、忍耐強く頑張ってきた皆さんに、改めて心からの敬意と感謝の気持ちを申し上げたいと思います。

ところで世界中に苦痛と忍耐をもたらしているこのパンデミックは、その一方で世界を劇的に変化させる契機にもなりました。従来から予測されていたAI（人工知能）の発達やネット社会の進展などによってもたらされる「変化の激しい時代」の訪れを一気に加速したとも言われています。ですから、コロナウイルスへの対応の慌ただしさだけに目を奪われるのではなく、時代の流れと進むべき道をしっかりと見据えて冷静に行動し、常に自らを高めて行く努力が、今まで以上に強く求められることになるのです。

では、その時に何が一番大切でしょうか。

それは「言葉」だと私は思います。人とのコミュニケーションをしっかりと取り、情報を集め、議論をし、協力し合いながら物事を推進していくための言葉（外言語）。そして自分自身を励まし、律し、考え抜き、前向きに生きて行くための、いわば自分の司令塔となる言葉（内言語）という二つの機能を、しっかりと意識することが重要なのです。皆さんは、今までご家族や先生方から、多くの励ましの言葉や、時には叱咤激励の言葉をいただきながら、成長してきました。それらの言葉を糧に、多くの困難を乗り越え、ここまで立派になってきたのです。しかし、本日本校を卒業し、独り立ちをしていく皆さんは、それらの言葉を心に抱きつつも、さらに自らの努力で新たに多くの「言葉」や「考え方」を獲得し、それを時に応じて有効に使いながら、自分自身を導き、そして他者との関係を築いていかなければならないのです。

「自主創造」「文武両道」「師弟同行」の校訓のもと、本校で学んだ3年間で身に付けた逞しい力を基に、前向きな言葉を使いながら、自ら考え自ら行動する力をさらに伸ばし、素晴らしい人生をつかみ取られることを、心からお祈りしています。

令和2年度 卒業生 各賞受賞者

日本大学学長賞（学業部門）



船 越 翔 太
(壬生・壬生中)

佐野日本大学学園理事長賞



藤 澤 涼 介
(宇都宮東高等学校附属中)



木 村 翔 明
(加須・加須西中)



佐 川 結 香
(下野・石橋中)

佐野日本大学高等学校校長賞



人 見 美 保
(小山・小山城南中)



小 野 雄 河
(佐野・城東中)



吉 野 有 香
(羽生・西中)



荒 井 輝
(宇都宮・鬼怒中)



長 谷 川 瑠
(宇都宮・宮の原中)

日本私立中学高等学校連合会会長賞

三か年皆勤賞

船越 翔太 (壬生・壬生中)
安藤 晃太 (板倉・板倉中)
栃木 圭子 (栃木・岩舟中)
難波明珠子 (下野・南河内第二中)
吉川 歩花 (足利・北中)
阿久津琉星 (太田・旭中)
富田 貴也 (太田・宝泉中)
肥田野大智 (下野・南河内第二中)
三井春太郎 (足利・坂西中)
村松 直起 (久喜・栗橋東中)
吉田倬之佑 (宇都宮・星が丘中)
立川 遥菜 (佐野・田沼西中)
原 大輝 (足利・協和中)
村上 恒紳 (小山・小山城南中)
湯浅 太貴 (古河・総和中)
稲川 敬己 (栃木・栃木西中)
田村 暁 (館林・第四中)
内田 結唯 (羽生・東中)
大木鈴々音 (佐野・北中)
笹川 真歩 (古河・古河第一中)
野澤奈々佳 (古河・古河第一中)
安西 諒将 (太田・宝泉中)
飯塚 千幸 (足利・山辺中)
白石 絢菜 (幸手・西中)
長濱 優那 (古河・古河第一中)
今泉 雄太 (樹徳中)
鈴木 彩斗 (佐野・南中)
田中 大心 (佐野・田沼西中)
田邊 稜晟 (太田・休泊中)
永井 啓臣 (白岡・篠津中)
吉田 悠馬 (桐生・中央中)
穴戸 郁哉 (古河・三和中)
須齋 凜 (久喜・久喜東中)
西村 奈桜 (太田・東中)
大熊 珠門 (熊谷・妻沼東中)
鈴木 仁紀 (栃木・栃木南中)
根本隼之介 (結城・結城東中)
中田 理彩 (古河・古河第三中)
福島くらら (古河・三和中)
光澤 史織 (小山・乙女中)
赤塚 源斗 (八千代・東中)
曾我 隆英 (館林・第三中)
吉澤 拓翼 (小山・小山城南中)
高田 創太 (館林・第四中)
横沢 七海 (古河・古河第二中)
横塚 結恋 (太田・旭中)
小坂 海斗 (宮代・百間中)
関戸 健人 (加須・昭和中)
野本 玲也 (加須・昭和中)
藤井 駿 (加須・加須平成中)
飯田 綾 (行田・西中)
館野 真凜 (久喜・太東中)
堀口 美咲 (熊谷・富士見中)
吉野 有香 (羽生・西中)
平賀 禎大 (古河・古河第二中)
永吉 隆光 (久喜・栗橋東中)
野口 剛平 (古河・古河第三中)
柳田 恭介 (足利・毛野中)
八巻颯太郎 (古河・総和中)
藤生 絢那 (佐野・赤見中)
小野崎幹也 (矢板・矢板中)
島田 海里 (宇都宮大学教育学部附属中)
島野 拓美 (白岡・白岡中)
豊島 知輝 (春日部・春日部中)
山下 琴幹 (白岡・篠津中)
保坂 紗希 (小山・大谷中)
岡田 峻輔 (久喜・菖蒲中)

中山 天智 (鹿沼・北犬飼中)
赤羽 功隆 (日光・今市中)
瀧本 貫平 (那珂・瓜連中)
根津 彰文 (さいたま・常盤中)
渥美 裕斗 (久喜・久喜中)
荒井 輝 (宇都宮・鬼怒中)
新井 隼也 (邑楽・邑楽中)
池澤 知永 (佐野・田沼東中)
角田駿之介 (下野・南河内第二中)
熊倉 大翔 (小山・小山城南中)
久米 勇気 (栃木・藤岡第一中)
小林 駿介 (下野・南河内第二中)
塙 明日斗 (館林・第三中)
小暮 勇輝 (春日部・中野中)
手塚祐太郎 (栃木・都賀中)
豊田 浩大 (小金井・南中)
松浦 琉偉 (加須・騎西中)
梅山 七海 (加須・大利根中)
大島 心優 (下野・石橋中)
須藤 彩寧 (佐野・北中)

三か年精勤賞

小二田瑞貴 (館林・第一中)
秦 雅心 (足利・第二中)
金居 航平 (白鷺大学足利中)
都築 悠人 (羽生・南中)
前原 崇匡 (太田・南中)
坂田 優 (太田・東中)
平 千明 (古河・総和南中)
茂手木喬元 (吉見・吉見中)
利久 枉人 (館林・第一中)
金子 璃南 (加須・騎西中)
山田 陽香 (足利・第二中)
内田 貴大 (下野・国分寺中)
梅沢 拓夢 (館林・第三中)
中野 優志 (館林・第一中)
野原 直貴 (古河・古河第一中)
藤澤 涼介 (宇都宮東高等学校附属中)
前島 嵐 (大泉・北中)
山崎 卓 (小山・美田中)
山中 裕斗 (加須・昭和中)
佐々木利彩 (蘇州日本人学校)
阿部 由 (白鷺大学足利中)
久保田雄大 (佐野・城東中)
黒須 雄太 (羽生・南中)
戸部 雅美 (小山・乙女中)
吉浜 舞 (小山・小山第三中)
小川 喜寛 (幸手・幸手中)
細村 智彦 (羽生・西中)
増山 裕太 (栃木・吹上中)
山中 太郎 (小山・大谷中)
和田 知晃 (栃木・岩舟中)
上野 麻希 (小山・大谷中)
小泉 美瑚 (加須・北川辺中)
四反田さおり (小山・大谷中)
鈴木 美桜 (行田・太田中)
平井 亜湖 (鹿沼・北中)
山崎 笑来 (小山・大谷中)
渡邊 帆南 (野木・野木中)
稲垣 太一 (小山・小山第三中)
小谷野颯真 (羽生・西中)
佐藤 瞭成 (羽生・南中)
星野 琢磨 (小山・小山城南中)
山田 快人 (越谷・西中)
松本あかり (栃木・東陽中)
小川 尚希 (小山・小山第二中)
阿保 真姫 (伊勢崎・赤堀中)
加村 彩夏 (行田・忍中)
斎藤 結郁 (小山・小山城南中)

鈴木 愛叶 (行田・西中)
出川 琴音 (行田・南河原中)
小野 雄河 (佐野・城東中)
小林 征楽 (群馬大学教育学部附属中)
関根 匠海 (鴻巣・川里中)
長嶋 陽希 (蓮田・黒浜西中)
萩原京太郎 (足利・富田中)
伊集院雅哉 (越谷・新栄中)
染田 昌哉 (結城・結城中)
草間 彩楓 (幸手・西中)
立川 隼 (古河・古河第一中)
野崎 力 (白岡・篠津中)
小暮 歩佳 (加須・昭和中)
佐川 結香 (下野・石橋中)
馬場 香花 (宇都宮大学教育学部附属中)
増田 凪紗 (羽生・東中)
田中 裕樹 (羽生・南中)
田村 直暉 (小山・間々田中)
橋本 毬花 (太田・旭中)
坂内 武希 (鴻巣・川里中)
飯島 史也 (小山・小山第二中)
上岡 聖明 (佐野・北中)
亀田 健介 (羽生・西中)
佐藤 丈知 (稲敷・桜川中)
早川 遼 (佐野・城東中)
山田 丞 (群馬大学教育学部附属中)
渡部 琢磨 (栃木・岩舟中)
伊沢 爽夏 (栃木・栃木西中)
西田 光蘭 (栃木・大平南中)
長谷川 凜 (久喜・鷺宮中)
藤沼 友衣 (幸手・幸手中)
松本 麻希 (宮代・百間中)
阿部 圭吾 (栃木・藤岡第一中)
飯山 礼夢 (ぐんま国際アカデミー中等部)
加藤 駿 (佐野・南中)
菊地 諒 (西郷・西郷第一中)
周藤 大樹 (桐生・清流中)
田村 春樹 (佐野・赤見中)
松浦 颯吾 (行田・西中)
源関 愛香 (蓮田・黒浜中)
高山 葵 (小山・小山中)
曾雌 拓実 (小山・小山第三中)
谷 賢人 (八王子・松木中)
沼 慶拓 (久喜・栗橋西中)
秋間 勘誠 (栃木・東陽中)
阿部 寛也 (大泉・北中)
片岡 将紀 (古河・三和中)
川田爽太郎 (羽生・東中)
草野 真司 (加須・加須平成中)
坂田光太郎 (古河・古河第三中)
鶴岡 拳 (横浜・中川西中)
山田 海吏 (桐生・広沢中)
和田 朋也 (羽生・南中)
大城 岳 (館林・第一中)
川端 海世 (太田・太田中)
新妻 由翔 (筑西・下館南中)
太田 麻渚 (太田・城東中)
青木 一隼 (小山・桑中)
大谷 健人 (古河・三和北中)
玄番 紘文 (佐野・常盤中)
野口 秀馬 (行田・忍中)
春澤 聖那 (豊島・西池袋中)
藤吉 大雅 (市原・ちはら台南中)
三田 悠斗 (栃木・藤岡第一中)
宮下 吏玖 (深谷・上柴中)
山崎 永遠 (羽生・西中)
吉永 光汰 (板倉・板倉中)
射羽 茜里 (太田・旭中)
佐山 萌愛 (下野・国分寺中)
田村 萌未 (小山・小山第三中)

狩野 佑太（行田・長野中）
酒本 翼（熊谷・熊谷東中）
小野田ゆい（古河・総和北中）
栗原べに緒（足利・坂西中）
塩澤 愛由（栃木・岩舟中）
神山 陽（さいたま・上大久保中）
齋藤 海斗（宇都宮・若松原中）
下田 葉（栃木・岩舟中）
半田 陸人（鹿沼・北犬飼中）
布施 星河（宇都宮・一条中）
古内 魁人（壬生・南犬飼中）
牧 龍成（府中・府中第九中）
望月 孔棋（荒川・尾久八幡中）
山下 大吾（飯田・緑ヶ丘中）
内山 リダ（板橋・西台中）
小野 太陽（小山・小山第二中）
斎藤 圭太（下野・南河内中）
齋藤瑠之介（伊勢崎・あずま中）
坂田 大地（東京学館浦安中）
佐藤 卓郎（世田谷・烏山中）
長谷川 壤（宇都宮・宮の原中）
藤澤 諒（甲府・南中）
茂呂 空汰（佐野・城東中）
荒川 泉美（栃木・大平中）
今泉 花菜（足利・協和中）
金井 莉子（足利・坂西中）
会川 太基（さいたま・西原中）
池田 陸人（佐野・田沼東中）
大島 英樹（小山・豊田中）
川島 功汰（栃木・藤岡第一中）
熊田 皓介（加須・加須北中）
小久保 慶（佐野・赤見中）
島村 健太（宮代・前原中）
徳安宏史郎（ひたちなか・佐野中）
中村 洸貴（太田・休泊中）
西家 昂輝（伊豆の国・菰山中）
若杉 翔琉（古河・古河第二中）
飯島 季（小山・小山城南中）
柴崎 歩（小山・小山第三中）
安藤 光（所沢・南陵中）
小内 啓徳（太田・西中）
小林 侑生（館林・第一中）
櫻井 陽太（太田・東中）
早乙女裕誠（下野・国分寺中）
高橋 陵（足利・富田中）
平塚 龍生（常陸太田・太田中）
細井 駿太（伊勢崎・第三中）
水戸 舜（野木・野木第二中）
本島 峻（佐野・田沼東中）
高月 美緑（加須・昭和中）
福田帆乃香（加須・騎西中）
盛田 晴菜（栃木・東陽中）

栃木県高等学校体育連盟優秀選手賞

硬式野球部

佐藤 浩之（宇都宮・泉が丘中）
長島 幸佑（さくら・氏家中）

軟式野球部

熊田 皓介（加須・加須北中）

剣道部

柏崎 凧沙（横浜・潮田中）
大平 翔斗（練馬・関中）

サッカー部

谷 賢人（八王子・松木中）
宮下 吏玖（深谷・上柴中）
長谷川 壤（宇都宮・宮の原中）
平岡龍之介（日立・坂本中）

ラグビー部

山下 大吾（飯田・緑ヶ丘中）

ダンス部

塩澤 愛由（栃木・岩舟中）

栃木県バレーボール協会優秀選手賞

バレーボール部

藤生 絢那（佐野・赤見中）

栃木県合唱連盟賞

合唱部

飯田 綾（行田・西中）

奨励賞

ビブリオバトル

稲川 敬己（栃木・栃木西中）

弁論

仁木 日菜（足利・第二中）

フィギュアスケート

佐藤 紗菜（小山・小山第二中）

スキー

関口 遼香（桐生・中央中）

部活動功労賞

硬式野球部

藤澤 涼介（宇都宮東高等学校附属中）
郷間 知（宇都宮・鬼怒中）
齋藤 海斗（宇都宮・若松原中）
半田 陸人（鹿沼・北犬飼中）
古内 魁人（壬生・南犬飼中）
望月 孔棋（荒川・尾久八幡中）

軟式野球部

山崎 卓（小山・美田中）
細村 智彦（羽生・西中）
塚越 友理（高崎・高松中）
大久保勇輔（白岡・篠津中）
梁島 悠生（春日部・豊野中）
尾家 慧彦（幸手・東中）
熊田 皓介（加須・加須北中）
小暮 勇輝（春日部・中野中）
小林 侑生（館林・第一中）
水戸 舜（野木・野木第二中）

剣道部

柏崎 凧沙（横浜・潮田中）
藤田 光希（中央・玉穂中）
大平 翔斗（練馬・関中）

柔道部

松浦 颯吾（行田・西中）

サッカー部

谷 賢人（八王子・松木中）
宮下 吏玖（深谷・上柴中）
長谷川 壤（宇都宮・宮の原中）
平岡龍之介（日立・坂本中）

バレーボール部

藤生 絢那（佐野・赤見中）
小堤 彩夏（久喜・栗橋西中）
須藤 彩寧（佐野・北中）

ゴルフ部

浅田 竜平（八王子学園八王子中）
佐藤 卓郎（世田谷・烏山中）
塚原 悠斗（佐野・城東中）
藤澤 諒（甲府・南中）

ラグビー部

浅見 颯人（太田・休泊中）
佐川 隼矢（いわき・平第二中）
石原 青空（邑楽・邑楽中）
早野 響（世田谷・千歳中）
山下 大吾（飯田・緑ヶ丘中）

鈴木 力斗（世田谷・千歳中）
田中 翔（羽生・南中）
野代 遥紀（佐野・城東中）
茂呂 空汰（佐野・城東中）

チアリーディング部

小林まどか（小山・小山城南中）
馬場 香花（宇都宮大学教育学部附属中）
横沢 七海（古河・古河第二中）
小野口未悠（小山・小山中）
西田 光蘭（栃木・大平南中）
吉野 有香（羽生・西中）
源関 愛香（蓮田・黒浜中）
高山 葵（小山・小山中）
柳澤 寧々（佐野・城東中）
射羽 茜里（太田・旭中）
佐山 萌愛（下野・国分寺中）
森 有希（佐野・葛生中）
高月 美緑（加須・昭和中）

水泳部

原 大輝（足利・協和中）
田村 暁（館林・第四中）

ダンス部

塩澤 愛由（栃木・岩舟中）

書道部

光澤 史織（小山・乙女中）
戸澤 裕太（栃木・岩舟中）

美術部

笹川 真歩（古河・古河第一中）
館野 真凜（久喜・太東中）

合唱部

落合 優羽（小山・小山第二中）
飯田 綾（行田・西中）

部活動努力賞

硬式野球部

青木 翼（佐野・赤見中）

陸上競技部

早瀬 乃亜（小山・小山城南中）

剣道部

栗岡 颯央（熊谷・荒川中）
増田 宇櫻（小山・小山第三中）

柔道部

渡辺 優馬（小山・小山城南中）

サッカー部

内山 リダ（板橋・西台中）

バスケットボール部

大島 英樹（小山・豊田中）
栗原べに緒（足利・坂西中）

テニス部

吉田倅之佑（宇都宮・星が丘中）

ソフトテニス部

片岡 将紀（古河・三和中）

バレーボール部

木村 翔明（加須・加須西中）

弓道部

永井 啓臣（白岡・篠津中）

水泳部

坂内 武希（鴻巣・川里中）

ダンス部

星野 英恵（水戸・内原中）

茶道部

金子 璃南（加須・騎西中）

書道部

出川 琴音（行田・南河原中）

美術部

飯塚 隆太（行田・長野中）
J・R・C部

石塚 麗真（小山・大谷中）

インターアクト・クラブ
大橋 未歩（下野・石橋中）
写真部
柴崎 歩（小山・小山第三中）
管弦楽部
立川 愛紗（春日部・大沼中）
吹奏楽部
新井 真綺（佐野・南中）
デジタル放映部
渡辺 琉馬（加須・加須平成中）
応援団
増田 風紗（羽生・東中）
卓球同好会
安西 峻希（館林・第二中）
バドミントン同好会
吉田 大輝（太田・城西中）
囲碁将棋同好会
加藤 駿永（幸手・西中）

感謝状

生徒会
久保田雄大（佐野・城東中）

仁木 日菜（足利・第二中）
和田 知晃（栃木・岩舟中）
吉田 悠馬（桐生・中央中）
大橋 未歩（下野・石橋中）
六本木颯介（伊勢崎・宮郷中）

高校生新聞社賞

理科研究
染田 昌哉（結城・結城中）

学校後援会表彰

ゴルフ部
佐藤 卓郎（3年・世田谷・烏山中）
塚原 悠斗（3年・佐野・城東中）
康 翔亮（2年・日大豊山中）
松枝 靖悟（2年・下野・石橋中）
松澤 虎大（1年・石岡・石岡中）
フィギュアスケート
佐藤 紗菜（3年・小山・小山第二中）
スキー
関口 遼香（3年・桐生・中央中）

チアリーディング部
横沢 七海（3年・古河・古河第二中）
源関 愛香（3年・蓮田・黒浜中）
柳澤 寧々（3年・佐野・城東中）
射羽 茜里（3年・太田・旭中）
佐山 萌愛（3年・下野・国分寺中）
森 有希（3年・佐野・葛生中）
嶋田 彩花（2年・宇都宮・宮の原中）
荒井 乙花（2年・佐野・赤見中）
渡邊 華（2年・栃木・岩舟中）
香山久玲亜（2年・佐野・南中）
青木 麻織（2年・佐野・赤見中）
北松 杏（2年・越谷・千間台中）
原島 涼乃（2年・栃木・都賀中）
長谷川絢美（1年・春日部・春日部中）
渡邊乃々香（1年・小山・桑中）
飯嶋 春楓（1年・足利・北中）
桑原 菜緒（1年・足利・北中）
※学校後援会表彰は全学年が対象となります。

「海洋生物学シンポジウム」参加

2月1日（月）全国の中
高生を対象として、海の生
物と研究活動を専門家から
学ぶシンポジウム「海を探
る、海を調べる、キャリア
と研究Ⅳ」（海洋生物学ア
ウトリーチ研究会、成蹊学
園サステナビリティ教育研
究センター主催）がZoom
を用いたWebで開催され
た。本校からは1年生3名、
3年生1名が参加し、「図
鑑や本に載っていない生物を求めて」や「博物館で
行う魚の研究」などの専門家による講義や講演者との
交流会を行った。海を知り、生き物や環境に対する
学びを深めるよいきっかけとなった。



探究学習の英語プレゼンテーション

すべての生徒が1人
1テーマで研究に取り組
んでいる探究学習におい
て、TTでのプレゼン
テーションが始まった。
この学習は科学的手法を
用いた研究の過程でプ
レゼンテーション能力やICTを活用する能力を高
めるために行われている。生徒それぞれの興味関心
や将来の希望進路に関連したものを研究テーマとし、
ALTからアカデミックライティングの手法を学び
つつ英語でのス
ライドと原稿を作成した。生徒たち
は緊張しながらも
堂々と自分の研究
を発表していた。



△ Zoom 授業でのプレゼンテーション

予餞会 3年生へメッセージ

2月18日（木）3年生が各教室において予餞会の
メッセージ動画を視聴した。コロナ禍で例年通りの
形では開催できなかったものの、3年生は、校長先
生を始め担任の先生方や、後輩たちからの心温まる
メッセージを受け取り、本校での思い出を振り返り
つつ卒業への思いを新たにしようであった。その
後、各部活動のアトラクションなどが放映され、教
室は笑顔で溢れた。



浦田教育基金 学園創立60周年記念事業募金

本学園では、浦田教育基金並びに、学園創立60周年記念事業募金のご協力
をお願いしております。皆様からお寄せいただきましたご厚意は、生徒学生の
奨学金及び、本学園の教育・施設設備等に活用させていただきます。
今後とも、本学園へのより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い
申し上げます。

～ご寄付賜りました法人様・団体様～

池頭塗装様、SN 桜 .com 様、佐野日本大学高等学校・中等教育学校同窓会様、
篠崎衣裳店様、田中メリヤス工業様、日環様、日星石油様、納富工業様、フォー
・エックス様、やじま印刷様 〈令和2年9月～令和3年2月 五十音順〉

なお、個人の皆様からも多数のご寄付をお預かりいただきましたが、ご本人様
からのお申し出により、ご芳名の掲載は控えさせていただきます。

《受配者指定寄付金制度》税制上の優遇措置が適用になります。
法人様 … 日本私立学校振興・共済事業団を通じることにより、寄付金
は全額を損金算入することができます。
個人様 … 本学園発行の「寄付金受領書」を添えて確定申告を行うことで、
税控除を受けることができます。

【お問合せ先】詳しくは、法人事務局 0283-25-0373 までお願いいたします。

卒業おめでとう！ — 3年間を振り返って —



特に力を入れて取り組んだことは？

高山 私は「国際交流」です！特に、2年生の時に参加したマレー半島フィールドワークが印象的です。シンガポールの医療制度を学んだり、礼拝体験やハラルフードなどの異文化にも触れたり、充実していました。自分の視野を広げることの楽しさを知る良い経験でした！

横塚 私はやっぱり進路実現に向けた「受験勉強」です。授業内容や問題で腑に落ちなければ先生に個別で説明していただいたり、スキマ時間を活用できるよう工夫したり…。自分に適切な勉強方法を探し、「分からない」を見て見ぬ振りをしないことを意識しながら模索した3年間でした！

長谷川 私は「部活動」です。サッカー部に所属し、部員全員で目標に向かって切磋琢磨した毎日は私の高校生活に欠かせない思い出です。すべての大会が大切な思い出であり、自分自身の糧になっています。

この3年間で苦労したことは？

高山 受験勉強が辛かったです。特に3年生になってからは、テスト・模試に取り組みつ、受験準備のための面接練習・小論文対策と並行して取り組まなければならない、何から手を付けてよいのか整理することが難しかったです。

横塚 私も勉強！定期テストは特に追い

込んだかな。定期テストは範囲が限られ、点数が比較的取りやすいから当日のバスの中まで出来ることは本気で取り組みました。プレッシャーに弱い私は自信がつくまで繰り返し問題を解くのは必須なので、気づかないうちにストレスが溜まるが多かったです。その分、テスト終了後に頑張った成果や解放感を感じられることが嬉しかったな～！努力は必ず報われます！

長谷川 私はキャプテンとして人を動かすことです。初めは、指示を出せば「やるかやらないかはその人次第でしょ」と思っていたけれど、だめで…。キャプテンとして無責任な考えだったと反省しました。チームを強くするためにはキャプテンとして動かさなければならぬと気づいてから、仲間の助けを借りながら声掛けできるようになりました。

3年間で成長したと感じることは？

高山 計画を立てて勉強することができるようになりました！今、振り返ると1年生の時からもっと計画的に進路について考えていたらよかったな～とも後悔…。

横塚 自分に厳しくなりました！何事も自分を見つめ直し、客観的に何が一番良い選択かを見極め、楽をしない道を選ぶことで成長できることを知りました。

長谷川 私は物事をポジティブに捉えら

れるようになったことです。これは国体のトレーニングの一環でスポーツ心理学を学んでから意識しています。前向きに捉えることで広い視野で考えられるようになりました。

在校生にひとこと

高山 高校生活は楽しいことばかりではないです。それでも楽しむときは存分に、そして友人と切磋琢磨しながらなりた自分になれるよう頑張ってください！

横塚 大学選びは人生の1つの岐路でもあります。将来何をしたいかをゆっくり考えられる高校3年間は大切な時期です。決して環境を言い訳にせず、周りに流されない強い意志を持ちながら夢に向かって頑張ってください！私も頑張ります！

長谷川 自分を理解し、どんな時でも目標を見失わず強く思うことが大切だと思います。たとえ、叶わなかったとしても、本気で目指した日々は将来素晴らしいものとなるはずです。応援しています。



▶ **高山蒼葉さん**
(足利・西中)
特進コース所属
J・R・C部 英語研究部



▶ **横塚結恋さん**
(太田・旭中)
スーパー進学コース所属
J・R・C部



▶ **長谷川壘さん**
(宇都宮・宮の原中)
進学コース所属
サッカー部



大川小学校
震災研修



フェリーにも乗りました！

松島
班別研修



部屋でトランプ！



**研修旅行に
行ってきました。**
～仙台方面～



今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため2年生は、12月7日（月）～11日（金）の中で5班に分かれ、1泊2日で、仙台方面に研修旅行に行ってきました。

日本三景松島で歴史ある情景を感じ、石巻市の大川小学校の震災研修では命を守ることの大切さを改めて認識しました。



2021 シーズン Jリーガー2名誕生！ (写真3)

2016 年度卒業生の野澤陸選手 (写真左) がヴァンフォーレ甲府 (J2) へ、本石捺選手 (写真右) がFC岐阜 (J3) へ加入が決定した。2選手は在学中、全国サッカー選手権大会にて第3位の功績に貢献。卒業後、野澤選手は産業能率大学、本石選手は阪南大学へ進学し、サッカー部で活躍した。

※佐野日大サッカー部公式サイトでコメントが掲載されています。(QRコード)



さくらインターアクト・クラブ 海外支援活動 (写真4 本校生徒の写真は、昨年1月に撮影したものです。)

さくらインターアクト・クラブでは、2019 年にフィリピンの子供たちに服や文房具を送る支援活動を始めた。ポスターや回収箱を校内に設置し協力して集めた



物資は、昨年のクリスマスに無事子供たちの手に渡った。この活動で一つでも多くの笑顔が生まれることを部員一同願っている。

チアリーディング部 全国大会へ！ (写真1)

2月6日(土)、USA Regionals 2021 (地区大会) の映像による審査結果が発表され、本校チアリーディング部 SPARKLES が Show Cheerleading 部門 (Novice) において第2位の成績を収め、3月開催 (映像審査) の USA School & College Nationals 2021 (全国大会) への進出が決まった。



NHK NEWS WEB サイト 未来スイッチ シトラスリボン IN さにち (写真2)



さくらインターアクト・クラブを中心とし、学校全体に広がりを見せているシトラスリボン活動の様子が、NHK NEWS WEB サイト「未来スイッチ」(9-18) で紹介された。学校での取り組みの様子、また活動を通して生徒たちが感じた率直な思いがHP上に掲載されている。今後も「医療従事者、新型コロナ感染者への差別をなくそう」という思いを胸に、この活動を広げていこう。



ドラマ アノニマス の撮影行われる 警視庁“指殺人”対策室 (写真5)



本校1号棟 (写真5) において、テレビ東京系列ドラマ「アノニマス～警視庁“指殺人”対策室～」第3話 (2月8日放送) の撮影が行われた。このドラマは俳優の香取慎吾さんが主演するクライムサスペンスドラマである。(テレビ東京系列で毎週月曜日 22:00 より放送)



特設サイトは
こちら

募集中！

Dari K 吉野慶一さん、 NHK BS1「国際報道 2021」に出演



佐野日本大学中学校及び高等学校卒業生の Dari K 吉野慶一さんが2月12日(金)午後10時からのNHK BS1「国際報道 2021」にて取り上げられ、出演した。番組では、「Win-Win をさらに超えた、生産者、消費者、環境。みんなが笑顔になれる All-win Chocolate を作りたい」という熱い想いのもと突き進む吉野さんの姿が紹介された。



編集
後記

卒業生の皆さんへ／「ぼくらの前にはドアがある いろんなドアがいつももある ドアを大きく開け放そう 広い世界へ出ていこう」(合唱曲『ひろい世界へ』より引用)／「サニチ」で過ごした3年間。嬉しいことや悲しいこと、楽しいことや辛いこと。本当に様々なことがあったように思われる。誇りと自信を胸に、ドアを大きく開け、いざ新たな世界へ。(平野記)

広報佐野日大 VOL.228

佐野日本大学高等学校 栃木県佐野市石塚町2555
☎0283-25-0111(代) http://high.sanonihon-u-h.ed.jp